

栃木協力たより

第 33 号

発行日 平成 28 年 1 月 1 日
発行所 栃木県身体障害者団体連絡協議会
宇都宮市若草 1-10-6
とちぎ福祉プラザ 2 階
☎・Fax 028-678-4401
E-mail info@tochi-shinkyo.org



新年のごあいさつ

栃木県身体障害者
団体連絡協議会会長
麦倉 仁巳

謹んで新年の御挨拶を申し上げます。
会員の皆様はじめ関係者の皆様におかれましては、
輝かしい2016年をお迎えのこととお慶び申し上げ
ます。

昨年は、広島、長崎の原爆投下から70年目とい
う節目の年でした。故小川前会長も当時、広島で
被爆されたお一人でした。そして今もなお、全国
には原爆被爆者（被爆者健康手帳所持者）が十数
万人おられます。新春を迎え、平和への願いを新たにしたところであります。

また、昨年9月の台風18号による50年に一度とい
う豪雨により、栃木県をはじめ、関東・東北地
方では甚大な被害を受けました。被災された皆様
に改めてお見舞いを申し上げるとともに、想定外
の災害への備えを再確認したところです。

さて、平成25年に成立した障害者差別解消法が
今年4月から施行となります。平成18年国連の障
害者権利条約採択を受け、19年の権利条約署名、
26年には権利条約を批准しました。

その間、平成23年の障害者基本法改正により、
障害者の差別解消に関する規定が盛り込まれま
した。障害者差別解消法は、この障害者基本法の差
別禁止の基本原則を具現化するものであり、障害
者が個々の場面において必要としている社会的障
壁を除去するための必要かつ合理的な取り組み、
いわゆる「合理的配慮」を注視していきたいと思
います。

結びに、関係団体の益々のご発展と、会員の皆
様のご多幸を祈念いたしまして新年の御挨拶とい
たします。



年頭のごあいさつ

栃木県保健福祉部長
近藤 真寿

謹んで新年の御挨拶を申し上げます。
麦倉会長を始め、栃木県身体障害者団体連絡協
議会の皆様には、日頃から本県の障害保健福祉行
政の推進に御理解、御協力を賜り、厚く御礼を申
し上げます。

さて、御承知のとおり「障害者差別解消法」が
4月に施行となり、障害を理由とする不当な差別
的取扱いが禁止され、合理的配慮を行うことが義
務又は努力義務となります。県といたしましても、
本県の実態に即した基準を定め、県民全体で共有
することで法の実行性をより高めていくことが重
要と考え、法の施行に合わせた条例の施行に向
けて、現在取り組んでいるところです。

また、今年の夏には新たな障害者スポーツ拠点
施設が完成する予定であり、これにより障害者と
地域との交流や社会参加が促進されることが期待
されます。

県では、昨年スタートした「とちぎ障害者プラ
ン21（2015～2020）栃木県障害者計画」に掲げた
各種施策を推進し、障害の有無に関わらず県民誰
もが共に支え合う「共生社会」の実現に向け、全
力で取り組んで参りますので、今後とも、貴会を
始め関係団体の皆様のなお一層のお力添えを賜り
ますようお願いいたします。

結びに、貴会のますますの御発展と会員の皆様
の御多幸、御活躍を祈念いたしまして、年頭の御
挨拶といたします。

(2) 栃木県民福祉のつどい

第21回 栃木県民福祉のつどい

平成27年8月27日(木)に、第21回栃木県民福祉のつどいが宇都宮市文化会館大ホールにおいて開催されました。

この福祉のつどいは、県民の福祉に対する認識と理解をより一層深め、ふるさと「とちぎ」におけるノーマライゼーション社会の実現に寄与することを目的に開催されました。

大会は、第1部が式典で、栃木県知事表彰、県社会福祉協議会会长表彰他4団体による会長表彰が行われ、障害者関係では、栃木県知事表彰6名、2団体、栃木県身体障害者団体連絡協議会会长表彰17名が受賞されました。

第2部では、書家の金澤泰子さん、翔子さんが「ダウン症の娘と共に生きて」と題して講演されました。



栃木県身体障害者団体連絡協議会会长表彰受賞者

(敬称略)

☆自立更生者（7名）

植木 均也（宇都宮市） 山川 昇（宇都宮市） 神 裕次（佐野市）
阿久津節子（真岡市） 小林 靖男（さくら市） 野辺 実（野木町）
塩谷 祐造（塩谷町）

☆更生援護功労者（10名）

猪瀬 友夫（宇都宮市） 丸山 宏（栃木市） 大塚 宏（真岡市）
保坂 元雄（真岡市） 金子 正雄（矢板市） 田代 忠郎（さくら市）
遠藤 正（那須烏山市） 細井 重雄（壬生町） 有坂 實典（塩谷町）
石田 英一（那珂川町）

栃木県障害者文化祭

カルフルとちぎ 2015こここのつどい

平成27年11月6日(金)・7日(土)の両日、とちぎ福祉プラザをメイン会場に「カルフルとちぎ」が開催されました。天候にも恵まれ、絵画・書・写真の展示、手工芸品・パン・クッキーなどの即売、各種模擬店、合唱・合奏・演劇などの芸能発表、カラオケ大会などが催され、多くの来場者が賑わいました。



総合相談所障害者交流会

出会い・ふれあい・語りあいの広場

平成27年11月22日(日)、とちぎ福祉プラザにおいて、平成27年度障害者交流会「出会い・ふれあい・語りあいの広場」が開催されました。

この集いは、男女の出会いの場を提供し、集いを通してお互いの親睦と交流の輪を広げることにより、豊かな人間関係を築き、健全な結婚への一助とすることを目的として毎年障害者総合相談所が開催しています。参加者は、障害者総合相談所に結婚登録をしている男女で、事務局を含め10名でした。

開会行事、参加者の自己紹介を行った後、N P O 法人とちぎ消費生活サポートネット副理事長白土美代子氏から「身近な消費者トラブルを知り対処方法を一緒に考えましょう」という題で御講話をいただきました。昼食を挟んで、午後は相談所を通して結婚された方の経験談などを聞き、和気藹々のうちに会を終了しました。



(4) 栃身協たより

結婚相談の登録者を募集しています

対象
費用
その他

県内に在住し結婚を希望する20歳から60歳くらいまでの方
無料

- ・女性の登録者が少ないため、女性の方歓迎
- ・関東各県での交流会にも参加できます。
- ・登録は、面談のうえ所定の申込書2枚、写真2枚

結婚相談以外の総合相談も受け付けています。お気軽にご相談ください。相談は無料です。

※相談日時：毎週水・金・土曜日（年末年始・祝日は休みです）

午前10時～午後3時

TEL・FAX 028-623-6353

栃木県身体障害者総合相談所：栃木県身体障害者団体連絡協議会内

身体障害者総合相談所の現況（平成26年度）

1 月別相談件数

区分	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	小計	合計
内訳	男	7	4	4	25	4	11	27	15	8	7	8	9	129
	女	10	3	5	9	2	12	22	4	1	7	3	5	83

2 相談内容別件数

相談内容	就職	障害年金	身体障害者手帳	施設入所	法律	介護	住居	結婚	その他	計
件数	2	1	0	1	0	1	0	178	29	212

栃木県障害者社会参加推進センターホームページの紹介

<http://www.tochi-shinkyo.org/>



栃木県身体障害者団体連絡協議会
栃木県障害者社会参加推進センター

トップページへ戻る

文字サイズ変更 大 中 小

センターの業務紹介

事業のご案内

イベント情報

各種制度のご案内

障害者スポーツ協会



障害者関係団体一覧

県内の障害者団体を調べる事が出来ます。

サイト内検索

検索ワードを入力し、【検索】ボタンをクリックしてください。

検索

お問い合わせ

栃木県
障害者社会参加推進センター
栃木県身体障害者団体連絡
協議会

新着情報

2015.11.25 イベント情報を更新しました！

2015.09.04 全国アビリティックについて

2015.06.04 障害者関係団体紹介ページについて

2015.06.04 イベント情報紹介ページについて

2015.01.01 「栃身協たより」を発行しました

センターからのお知らせ

障害者関係団体紹介ページについて

会員以外にも広く参加を呼びかけたい講演会・研修会・旅行等の行事についてお知らせください。
ホームページのイベント情報サイトに掲載します。電話・メール等で御連絡ください。



この機関紙は、赤い羽根共同募金配分金により発行しています。